

はそれによって金もうけしているだけだ」とからんで来た。そばに居た韓国軍将校は「朝鮮戦争の時もそうだった」とヘタな英語でつぶやいた。仕事になれて来た生意気盛りの私の「欲しいと云うから売ってやっているんだ。感謝しろ！」で、つかみ合いのケンカになってしまったことがある。民間人は夕方6時から朝の6時まで外出が禁止されている為、将校クラブで飲んだ後は、必ず米軍将校の誰かが私の宿舎である街中のホテルまでジープに兵卒をつけて送るよう手配してくれていたものが、この日だけは「送らせるよ」とは誰も言うてくれなかった。一晩将校クラブのソファで寝てしまったのを覚えている。

間もなく「ソンミ村事件」と呼ばれる、女子供を含む村人500人余りが米軍部隊によって殺される事件が発生する。この時期からアメリカ国内でも反戦の声が高まって、我社も「死の商人」から足を洗うことになる。それは正直云って将校クラブでの小さな出来事が私にとって少なからずショックであったし、その日から日本の本社へ打つテレックスの内容には、反戦臭さと米軍への非協力的なスタンスとが無意識のうちに盛り込まれるようになったせいでもある。それは平和な日本へ帰国して、かなり時間はかかったが、平常心を取りもどし、自分の発信した通信文を読み返してみた時に気づいたものだ。

戦地では「行きがかり上己得ない」とか、「出くわしてから瞬時に判断や対応をせまられる」ケースが多い。否、戦争というのはそれらの連続と云ってもよいかも知れない。「日本側の米軍に対する支援行為の一つ一つはガイドラインに照らして諾否の判断するべき」とか、「日米の事前協議を経てから決定すされるべき事柄」などの法的なとりきめがまとまったとしても、有事の現場では役所仕事みたいな手順なんか踏んでいられないと思う。

大昔から軍事物資の輸送方法には不変のセオリーがある。たとえば日本の輸送隊が前線のアメリカ軍ヘトラック3台分の各種物資を輸送する場合、各種の物資は各々3等分に分けられ、各トラックにはいづれも食料も医療品も武器も弾薬も均等に混載して行くものだ。途中で敵に襲われて1台が破壊されても、すべての品目にわたって総輸送量の2/3だけは助かることになるからだ。「日本隊は武器の輸送はしない事になっている」とは言えない。トラックの荷台が少しでも空いていれば、追加して何をつっ込まれるか分からない。前線からの要求には修理部品も多い。ヘリコプターや戦車の部品もあるだろう。部品が武器か否かの判断も難しい。輸送を終えて空車で帰って来ることは少ない。たいてい帰り道には負傷兵か死体、又はその両方を積んで基地へもどって来る。負傷兵や死体兵を戦闘要員のカテゴリーに入れるかどうかは別として、前線の衛生兵の手に負えない負傷兵を「一刻も早く後方へ運んでくれ」と云われれば「日本兵は兵員の輸送はしない」とは答

えられまい。それが「行きがかり上・・・」と云うものだ。

今永田町や霞が関で話し合わされている内容は、新聞報道等で見る限り、学習塾へ通って偏差値を上げ、ペーパーテストで合格した「お利口ちゃん」的若い官僚が、「負傷兵は救急車が、死体は霊柩車が運ぶべきで、日本隊は食糧と医薬品の輸送を受け持つ」のように云っているように聞こえてしょうがない。ガイドラインが抽象的過ぎると、ベトナム戦争に於ける韓国軍海兵隊が、中部ダナン地区の守備をまかされるハメに陥ったように「前方支援を兼務」なんてことになりかねない。

私は反米主義者であるとは思っていない。強いて主義で分けられるようなら、等距離外交主義者と呼んでもらいたいものだ。今の日本はあまりにも盲目的にアメリカに追随し過ぎると思う。アメリカに対する「至近距離外交」的なスタンスが、他の多くの国々とのスタンスを「遠距離」なものにさせてしまう作用となっていることに為政者は気づいていないようだ。

我が国の行革が遅々として進まないわけだから他国のことをとやかく批判出来ないが、アメリカは一般的に役所の統廃合や、職員の民から官へ、官から民への移籍も日本よりずっと風通しよく行われている。しかし軍隊だけは別だ。軍人は概してつぶしがききにくい職業であることから、入隊してから定年まで勤める傾向があること。退職軍人会や遺族会など軍をとりまく応援団組織が巨大で、政治的なパワーが強力であること。軍需産業が軍の消費する兵器や物資の購入に売上の大きな部分を占めているなど、軍備のサイズを縮小することを許さない要素が多い。

アメリカの軍隊こそ「行革」をせまられるべきなのだ。世界の警察官を続けたいなら、基地の確保にも演習、核持ち込みなど問題の多い日本なんか見切りをつけて、グアム島かサイパン島へでも移ったらよい。財政赤字も解消したことだし、日本から思いやり予算なんかむしり取らなくても済む筈だ。先端技術の発達が進んだ今、朝鮮半島へ到達する時間がグアム島からだ、日本より1~2時間長くかかるなどは極めてマイナーなハンディキャップでしかない。(続く)

#### 「年会費」納入のお願い

会報送信用封筒に記された「更新日」の右の「未」の方は「会費未納入」ですので、出来るだけ早く会費の納入をお願いします。

また、新規入会大歓迎です。知人・友人へのご入会の勧誘をよろしくお願いします。

年会費：3,000円

郵便口座番号：00190-5-252552

郵便口座名称：平成維新を実現する都民の会